

愛知県キャンプ協会
キャンプアカデミー2010



もし、
愛知県キャンプ協会の
全会員が
キャンプアカデミー2010に
参加したら

拡げる・深める・繋げあう

“もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら”を読んで、
専門書『マネジメント』に興味をもたれた方も多いと思います。

ドラッカーの言葉を引用すると、

「**専門家と顧客の間にあるギャップを埋めてくれる、双方の理解を深めてくれるマネージャーの役割**」
とあります。つまり専門家の通訳となる役割が“もしドラ”でした。

今年のキャンプアカデミーは、

「**指導者である前に自分を拡げる・指導者であるために自分を深める**」をキーワードに、

『自然を楽しむために一人ひとりが繋げあうこと』をテーマとして実施します。

自然体験活動の専門家と会員間との通訳を、キャンプアカデミーが担います。

多くの会員の方々に参加いただき、講師、運営スタッフ、みんなと繋げあいましょう！

第1回 11月27日(土) 13:00~16:00

キャンプ指導者の責任と対応

講師：宗宮 誠祐氏
そうみや せいゆう

もし、『野外活動における法的責任』を問われたら、あなたは
どうしますか？

講師の宗宮氏は、東海地方のフリークライミングエリア開拓の
中心人物として活躍しています。東海地方で初のクライミングジ
ムを主宰。日進スポーツセンター、豊田スカイホールなどの公共
の壁の管理運営なども行っています。

1998年、仲間6人と行った沢登りで徒渉中に2名が流され
死亡。その法的責任をご遺族から問われ、約1億3000万円の
損害賠償金を民事裁判で請求されました。この裁判がきっかけと
なり、登山事故の法的責任について興味をもち、HP「登山事故
の法的責任について考えるページ」をオープン。現在は名城大学
ロースクールで法律を学んでいます。

アカデミーでは『野外活動における法的責任』について、実際の
判例より現状を知ることができます。指導者として『もしも...』
を、参加者みんなで考えてみませんか？

第2回 12月11日(土) 13:00~16:00

キャンプ指導者の指導観点と表現力

講師：上野 勝美氏
うえの かつみ

「あなたがキャンプにはまったきっかけは何ですか？」そのス
タートは『自然を楽しむ』ことだったのではないのでしょうか。

講師の上野氏は、幼少より関西の野山を駆け巡り、オーストラ
リア、ニュージーランド、アメリカなどを放浪修行。以後毎年アメ
リカ・カナダの川へ出かけています。

2004年、友人数名と共に自身でアウトドアメーカーを立ち
上げ、セールスマネージャーを3年間勤めましたが、よりフィー
ルドと人に近いところで活動したいと、熊野本宮にて『くまの
エクスペリエンス』を立ち上げます。カヌー・カヤックをはじめ、
ラフティング、クライミング、MTB、バックカントリーテレマ
ークスキー/スノーボードをガイドング、子供達の自然体験活
動も行っているそうです。

指導者である前に、改めて自然の楽しみ方、自分探しができ
ると思います。参加者みんなで楽しい時間を過ごしてみませんか？

